

着信認証 サービス資料



ワンコールがすべての認証をセキュアに



着信認証

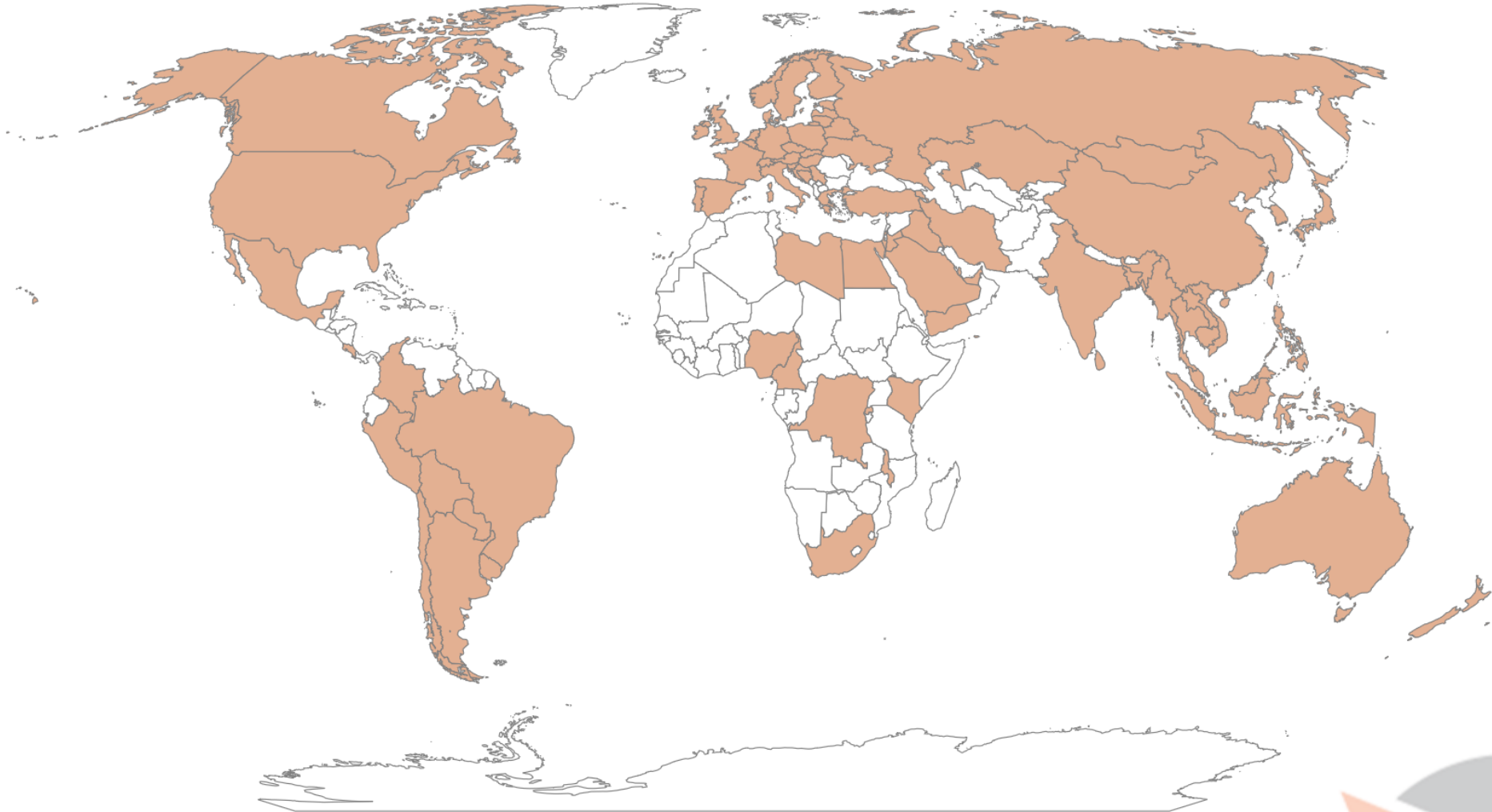
ONE CALL SECURES ALL AUTHENTICATION



OSTIARIES

世界**90**以上の国と地域の**4億**会員が利用

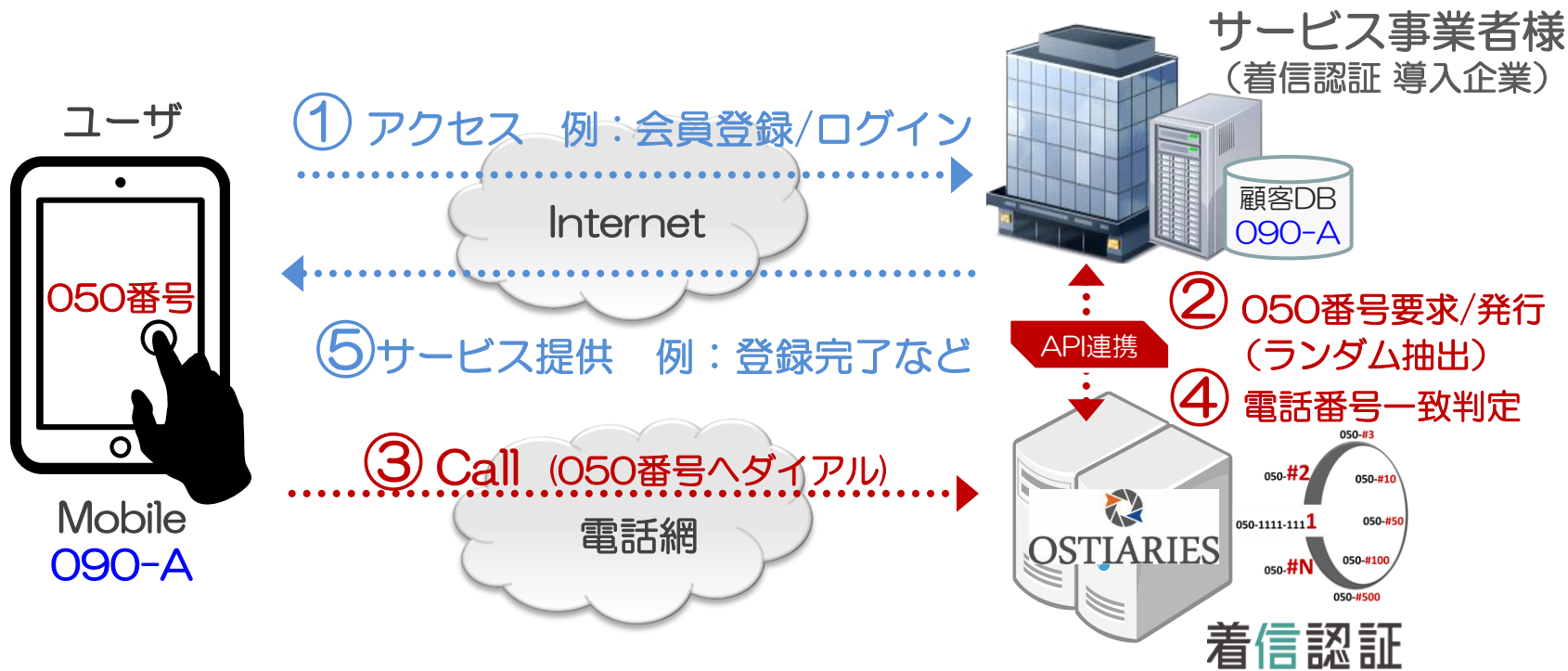
1



着信認証とは

特許取得技術

ユーザの登録電話番号と認証用050番号への発信電話番号の一致判定を行う特許取得技術



着信認証 イメージ

認証に
成功しました

TOP画面



情報入力画面



認証画面



電話発信



マイページ



ワンコールで認証完了！

導入箇所と効果

推奨導入箇所

不正攻撃や煩雑性

導入効果及び利便性向上

会員登録

- 第三者情報を悪用したなりすましアカウント登録
- 情報詐称による不正登録

- 多重登録/不正登録の防止
- フィッシング/スミッシング詐欺の徹底的排除

ログイン

- ID/PW漏洩やリスト型攻撃による不正ログイン

- 不正ログイン防止
- ID+着信認証によるパスワードレス認証
※リクエストAPIにより、認証頻度を変更可能

登録情報
変更

- 不正ログインに起因する登録情報(Mail/ID/PW等)の書き換え、アカウント乗っ取り

- 登録情報更新時に認証を行う事で本人以外は情報変更不可
- カード情報/電話番号等の条件付きで利便性担保

ポイント交換
決済

- 不正ログインに起因する第三者の不正取引

- 最終地点の決済時に認証を必須化する事で本人以外の不正取引を防止

IDパスワード
再設定

- ユーザのID/PW等の再設定が煩雑でサービスの利用率が低下する

- 登録情報に関する問い合わせ件数の削減。
- メール再設定手法に比べ、再設定率5倍向上。
※大手通信事業者にて1,300万円/年を削減。

機種変更時の
アプリ再設定

- 携帯電話の機種変更に伴うアカウントの引継ぎ時にID/PWを失念し問い合わせや離脱する

- 機種変更前後の電話番号の一致判定による認証成功によりアカウント情報の引継ぎ可能。
※引継ぎに関する問い合わせを大幅削減。

認証比較

	SMS認証		着信認証
対応デバイス	携帯電話のみ	<	電話番号を持つデバイス (固定/携帯/海外/IP電話)
認証手順	操作手順が多い	<	Phone to発信
事前設定	受信ブロック解除	≒	発信者番号通知
認証回避	可能 (SMS番号無料サービス)	<	回避不可
悪用/詐称	第三者への悪用可能 (送信元番号詐称で悪用)	<	悪用不可
導入コスト	10~15円/通	<	SMS認証よりも安価 (初期費0円/従量制)

料金表

月額費用 : 月次の認証回数に応じた料金体系 (税抜価格表記)

【月額費用の課金ロジック】

$$\text{月間トランザクション回数} \times \text{適用単価} \times \text{API版のみ} \left(\text{瞬間ピーク係数} \times \text{待機時間係数} \right)$$
(料金テーブル参照) ※1 ※2

認証リクエスト数/月	API版			ASP版		待機時間
	初期費用	認証単価	最低課金額	初期費用	認証単価	
2,000以内	0円	20,000円固定	—	初回チャージ額 5,000円 ※認証単価に充当	10円 ※認証時にチャージ額から減算	最長120秒
2,001 ~ 25,000		9円	20,000円/月			
25,001 ~ 50,000		8円	225,000円/月			
50,001 ~ 100,000		7円	400,000円/月			
100,001 ~ 250,000		6円	700,000円/月			
250,001 ~ 500,000		5円	1,500,000円/月			
500,001 ~		お問い合わせ	2,500,000円/月			

備考)

・トランザクションのカウントアップ

着信認証システムへの認証リクエスト回数をトランザクション回数としてカウントし、課金致します。

・課金ロジックの係数乗算を行うケースについて

- ※1. 短時間に著しい認証リクエスト回数があった場合、認証サーバへの瞬間的負荷によりシステム許容値への影響がある為、係数乗算を行う可能性があります。
- ※2. 規定秒数を超えて秒数の延長を希望される場合、係数乗算を行う可能性があります。

尚、一般的なご利用において瞬間ピーク及び待機時間の係数乗算は行いませんが、想定される時間あたりのピークリクエスト数や待機秒数の希望が御座いましたらご契約前に当社へご相談下さい。

Parrot call (認証失敗理由の自動アナウンス)

【目的】

- 着信認証に成功しないケースをユーザ自身で把握できるようにする
- 着信認証に関するユーザからの問い合わせ件数削減

【概要】

固定の050番号宛にユーザがダイヤルした電話番号を読み上げるサービス
(例)

- ケース1：発信者番号を非通知でダイヤルしている
→ 「非通知発信のため認証に成功しません。先頭に186を付けて再度発信ください」
- ケース2：登録した電話番号とダイヤルした電話番号が違う
→ 「電話番号は090-●●です。登録番号と一致しているか再度ご確認ください」



※システム構築費と読み上げ回数に応じた課金。要件確認後にお見積り。

会社名：株式会社オスティアリーズ

WEBサイト：コーポレート：<https://ostiaries.co.jp/>
サービスサイト：<https://ostiaries.jp/>

所在地：本社 東京都新宿区内藤町1番地
FINOLAB 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル4階

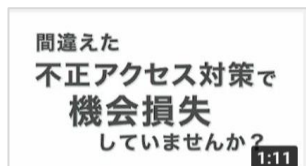
企業認証：情報セキュリティマネジメントシステム(ISO/IEC 27001)(本社のみ取得)
電気通信事業(届出番号 A-28-15542)

着信認証とは？



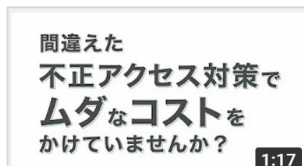
<https://www.youtube.com/watch?v=jooW8Dh7BS8>

顧客が逃げない簡単セキュリティ 篇



<https://www.youtube.com/watch?v=SFWRjZMtclw>

なりすましや多重登録の対策 篇



<https://www.youtube.com/watch?v=-f6tGbOo2VA&t=2s>

顧客とつながるセキュリティ 篇



<https://www.youtube.com/watch?v=q3QWvkOdMkM>

YouTubeチャンネル↓



世界**90**カ国 **4億**会員が利用中！

END



OSTIARIES

END